

こどもの城 ニュース

1999.2.15 NO. 91

発行/(こどもの城)広報部 ☎03-3797-5666
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1



「やっこんでる」

ほくの姿、なにかに似てる？
君が名前をつけるとしたら、なんて呼んでくれるかな。スラリとのびた細い口、ズングリした体、色……じっと見つめてイメージしてみよう。
宇宙探査船に似ている？ ソウかしら？
ドングリを拾っておくと、白いムシができることがあるでしょ、あれがほくの小さいころ。ほくはジギゾウムシって呼ばれているみたいだよ。
(こどもの国=横浜)

【こどもの城】では、春休み、夏休み、冬休みなどの学校休みの期間を利用して、都会では体験できない自然に親しんだり、仲間との共同生活を楽しんだり、集中的にスポーツに取り組んだりする、さまざまな【野外活動】を行っています。その1つ、毎年春休みに行っている「ジュニア・スプリング・キャンプ」(小学校3年生~中学校3年生が対象)の活動を紹介します。

野外活動(キャンプなど)には、いろいろな目的——共同生活を体験する、スポーツなどに集中的に取り組む、自然に親しむなど——がありますが、「ジュニア・スプリング・キャンプ」は、雪に埋もれた冬の「自然と出会う」プログラムです。

「自然」の感じ方を忘れてしまった!?

都会で暮らしている私たちの周りにも、自然はあります。身のまわりのことに関心がうすくなって、つい見過ごしてしまっていたり……木がいっぱいあって、川や湖や海があって野性の動物たちがいっぱいいるのが「自然」だというように、かっさに思い込んでいただけなのかもしれません。

テレビなどをとおして、世界中の自然を「見る」ことができます。でも、体全体——見えるものだけでなく、聞こえてくる音、匂い、はだで感じる空気の流れや温度・湿度など全ての感覚——で「自然」を感じる機会は少なくなってきました。というよりも、「自然」の感じ方を忘れてしまったのかもしれない。



「自然への気づき」をプログラムの核に



プログラムの核となるのは「ネイチャー・スキー」。全員参加します。歩きやすいスキー用具(ステップカットのついたスキーなど)で、雪の森を歩いて自然を楽しみます。森の中に入っていて、好きなもの気に入ったものを拾ってきて、それをみんなに見せて話をするゲームや、気に入った場所を選んでスキー板の上に座って(友だちとの間隔は10~20m、何も話をしてはいけない)、森と一体となる「ソロ体験」などを行います。

「風の音、流れる空気——なかには、気持ちよさそうに眠ってしまう子どももいます。自然にいかれて、おだやかな気持ちになれるのかもしれない。心身ともに「気持ちがいい」——ほんとうに「気持ちがいい」という体験は、ふつうでは味わえないことではないでしょうか?」と、【こどもの城】主任指導員の佐野真一さん。「自然の中にいる自分を感じることで何かが芽生え、自然のいとみなみや人間と自然のかわりなどに、関心を持つきっかけになってくれればと思います」。

自然を体全体で感じる

【こどもの城】の「ジュニア・スプリング・キャンプ」

子どもたちの意見をプログラムに生かす

「ジュニア・スプリング・キャンプ」には、雪の上で遊ぶプログラムがたくさん——そり滑り、チュービング(空気が入ったドーナツ状のゴムチューブに乗ってそのように滑る遊び)、クロスカントリー・スキー、雪像作り、雪穴掘りなど——用意されています。「○○をしたい」「×××したい」という子どもたちの意見を取り入れて、みんなで協力してキャンプを作り上げたいと考えているからです。グループごとに好きなプログラムを選ぶことができます。

ソロは二十分間で、自分のお気に入りの場所を見つけて、スキー板を裏返しにして、その上に寝転んだりして過ごした。見上げると木々の枝が重なり合ったのや、雲の形が動物・ロボット・人間に見え、微妙な動きがパタパタアニメの様に動いて見える。(小6・女)



参加者の文集から



参加者の文集から

ふかく穴をほっていったら、松本君が、「落とし穴を作ろうよ。」と言ったので地面近くまで雪をほりました。…中略…「あ、落とし穴できたの。こっちでは、ソリのジャンプ台を作っているよ。」両方ともいっしょけんめい作りました。(小4・男)

協力することで生まれる力の大きさを知り、人から必要とされる喜びを感じ、みんなから優しさをいっぱいもらいました。色々な人から思いやりをたくさんもらっていることに気づき、私も人の幸せを考える余裕が少し持てた気がします。(中3・女)



さまざまな人との出会いの場にも

自然と出会う「ジュニア・スプリング・キャンプ」ですが、スタッフやボランティア・リーダーなどの大人も合わせて約100人の大集団なので、たくさんの人との出会いの場になっています。グループ単位で活動することが多いので、まずグループの中の仲間との交流、そしてグループ単位——ときには、グループを超えた全員との交流など、さまざまな場面でいろいろな人とふれあえるようにしています。



富士通のパソコン FMVデスクパワー & ビブロ。

FUJITSU



FMV
DESKPOWER



FMV
BIBLO

夢をかたちに
信頼と創造の富士通

FAX 本広告の製品カタログをFAXにてお送りします。千葉:043-299-3642 大阪:06-6949-3270 (資料番号/デスクパワー:1141,ビブロ:1151) ホームページ <http://www.fmworld.ne.jp/>

FMVデスクパワー/ビブロは、当社の厳しい環境評価基準(リサイクル、省エネ化、材料選択など)をクリアした「地球にやさしい「グリーン製品」です。*1 デスクパワーは、C/ENV/5V/FM/VEシリーズ

揚がった、揚がった、ほくが作った連風

冬休み特別期間の風作りワークショップで作った風(角風、飛行機風、連風)を揚げる集いが、1月15日「こどもの国」で開かれました。風がほとんどない悪コンディションでしたが、日本の風の会の会員の指導で、空高く舞い上がり、みんな大喜び。

みんなの心を一つにしてアンクルン合奏

昨年の夏休み特別期間の手作り楽器のワークショップで作ったインドネシアの竹の楽器アンクルン。約300人の参加者のうち、50人が集まって「グループパナス'99」を結成(?)。午前中の練習ののち、「わいわいスタジオ」でコンサートをしました(1月17日)。



ボランティアが企画する みんなおいで「あそびのポケット」

「おはなし紙芝居のついで」「おはなし人形劇場」「楽器であそぼう」など、さまざまな活動をしている女性ボランティアが一堂に集まって、3月11日～13日にフリーホールで「みんなおいで～あそびのポケット」を開きます。

次から次へといろいろな遊びが出てくる「あそびのポケット」。「緑日」のように、楽しい遊びの出店が並びます。家族そろって楽しめるプログラムを目指して、昨年から準備を進めてきました。お手玉、着せ替え人形、さかなつりの夜店のほか、めんこやあやとりなどが日替わりで楽しめる出店もあります。

このほかにも、紙芝居やパネルシアター、手遊びなどの小イベントもあります。

してくれま。言葉は通じなくても、「もの作り」をとおして、外国のお友だちと交流できます。

今回のロゴデザインは、MAIJU LINSUSAARIさん(清泉インターナショナルスクール9年生)。

「走れ! キャッスルトレイン～子ども鉄道模型運転会」 2月20日～28日にギャラリーで

Nゲージの鉄道模型を走らせて楽しむ「走れ! キャッスルトレイン～子ども鉄道模型運転会」が2月20日～28日に、アトリウムギャラリーで開かれます。会場入り口には、すでに大きな機関車のディスプレイも登場。

模型を走らせる場所は、駅舎やトンネル、鉄橋、踏み切りなどを配置した約7m×3mのスペース。交代でコントローラーを操作して運転します。自慢の「マインゲージ」を持ってきて走らせることもできます。

このほか、鉄道関係のCD-ROMが視聴できるコーナー、人力発電機を使って鉄道模型を走らせるコーナー(発電量におおじて速度が異なる)、いろいろな車両の写真パネルの展示、そしてカードで遊ぶコーナーなどがあります。



「チンチンチン、列車が通ります」

また、幼児も楽しめるように「プラレール」で遊ぶコーナー(協力=株トミー)もあります。たくさんのパーツを使って自由にレールをつないで遊べます。

こどもの城となかまたち

平成10年度第3回 こどもの城児童厚生員等実技指導講習会終わる

実際にプログラムを体験しながら「音あそび」「運動あそび」を実習

平成10年度第3回「こどもの城児童厚生員等実技指導講習会」が、1月20～22日に「こどもの城」の研修室、体育室、音楽ロビーを使って開催されました。北海道から沖縄まで全国から、55人の児童厚生員などが参加しました。今回のテーマが「親子の音あそび・運動あそび～0歳児からのプログラム～」とあって、子育て支援に取り組み保育士や保健婦の参加も目立ちました。

「音あそび」は、手遊びや歌遊びをとおした親子プログラム「もっと身近に音楽あそび～親子でリズムあそび」と手作り楽器のプログラム「身近な素材で楽器あそび」①竹のハンドベル～アンクルン～の製作と合奏体験 ②フィルムケースの笛の製作と合奏体験。「運動あそび」は「親子で楽しい運動あそび」。そして、音あそびと運動あそびが合体した「赤ちゃんと母親のすくすく体操」などが紹介

されました。いずれのプログラムも「こどもの城」の活動の中で実際に行なわれているものです。

実技中心の講習会なので、参加者が親子ともなになったつもりでプログラムを体験しました。音楽に合わせて歌ったり、手をたたいたりする音楽あそび、親子でおいかけっこしたりする運動あそび。参加者同士が顔を見合わせて、思わず笑みがこぼれる場面も。「子どもも親の表情をよく見ているんです。だから、お父さんもお母さん



も真剣に一緒に楽しめることがとても大切です」と指導にあたったスタッフ。親子ともへの語りかけを大切にしながら活動しやすい雰囲気を作ること、参加しているお父さんやお母さんが親子遊びの傍観者にならないように配慮すること、一つの教材をアレンジしながら活動の楽しさを広げていくこと――などが、プログラムの進行や組み立ての上で大切なポイントになるとアドバイスしました。

「赤ちゃんと親のプログラムは地域でかなり求められ、緊急の課題になっています。この講習会をきっかけに広げていければ」と参加者の一人は話していました。

手にしたボールは、赤ちゃんのつもり。赤ちゃんと発達段階の動きに合わせて工夫された「赤ちゃんと母親のすくすく体操」の実技講習。

美術をとおして国際交流

3月2日～14日 ギャラリーで「アートスケープ展」

東京・横浜地区のインターナショナルスクールの生徒(日本の小学校5年生から高校生)の合同美術作品展「アートスケープ'99」が、3月2日～14日に「こどもの城」アトリウムギャラリーで開かれます(写真は昨年の会場)。

「アートスケープ展」には、平面作品から立体作品まで、さまざまな表現方法を使って作られた力作、数百点が展示されます。

3月14日(日)には、聖心インターナショナルスクールと武蔵野東学園の生徒が、会場で陶芸などのワークショップ(無料)を行います。インターナショナルスクールのお兄さん、お姉さん―日本語を話せる人も話せない人もいますが―が親切に指導



子育てのお手伝いをします

平成11年度 「こどもの城」保育クラブ会員募集中!!

平成11年度の「保育クラブ会員」を募集しています。「保育クラブ」は子育てのお手伝いをするクラブ。集団への参加、母親の社会参加などを主な目的とした日時を選べる保育プログラム、春と秋の親子遠足など家族で楽しめる催し「保育クラブ通信」をとおした子育て情報の提供、保育相談など、家族を対象にしたさまざまなプログラムを行っています。

今回募集するのは、平成5年4月2日～9年4月1日生れの2～5歳児。入会金は10,000円、年会費5,000円、保育料金(保育プログラム)は年齢、時間で異なります。申し込み用紙は「こどもの城」5階

保育研究開発部受付で配付中。2月25日必着(郵送可)。申し込み多数の場合には抽選になります。お問い合わせは、保育研究開発部【☎03-3797-5669】へ。

新学期前に「泳ぎ」をマスターしよう! 「春休み子ども集中水泳講習会」受講生募集

5日間の集中的な練習で、よりよい泳法をマスターする「春休み子ども集中水泳」の受講生を募集しています。学校休みの期間を利用した、短期集中コースです。小1～中3(4月からの新学年)と、4・5歳児対象の2コースで、4月1日(中)～5日(月)に開催。受講料は7,000円です。

■Aコース=新小1～新中3/50人/9:30～10:30
■Bコース=4・5歳児(平成11年4月1日現在)/40人/10:30～11:30
※2月25日(木)午前10時から1階講座受付係で先着順に受け付けします。お問い合わせなどは、☎03-3797-5666へ。

2月23日(火) 午前10時から受付

平成11年度 講座・クラブの受講生を募集します

4月からはじまる平成11年度1期の「こどもの城」講座・クラブの受講生を2月23日(火)午前10時から先着順で受け付けます。一部、継続者が多く募集人数の少ないもの、抽選で受講生を決定するもの、事前の面談が必要なコースなどもあります。詳細は、こどもの城講座受付係【こどもの城講座受付 ☎03-3797-5666】へお問い合わせください。

- 母と子のすくすくランド
- 母と子のパチャパチャスイム
- 幼児・母親体育
- 親子水泳
- 親子表現クラブ(YO-YO CLUB)
- おんがく星みつけた～就園前のリトミック～
- おかあさんもいっしょリトミック
- 親と子のリトミック～ダウン症クラス～
- 幼児水泳
- 幼児体育
- リズム・ムービング
- 表現クラブ(X-PRESS CLUB)
- 小学生体育
- 小学生水泳
- シニア・スイミング
- シニア・スイミング・フレッシュ
- 手足の不自由な子の水泳
- ジュニア新体操
- シニア新体操
- リズムムービング&パーカッション
- パーカッション・アンサンブル
- レッツ・プレイ・サンバ初級
- レッツ・プレイ・サンバ
- 合唱講座
- 三味線
- 和太鼓グループ
- ガムラン講座
- シンセワーク初級

- エレクトリック・アンサンブル
- 小学生パソコン教室 ステップI
- パソコンクラブ(入会随時)
- キッズクラブ
- ユースクラブ
- パフォーマンス・アーツ・グループ
- こどもクリエイティブクラブ(造形)
- 健康スポーツ教室～太りすぎクラス～
- マタニティ・スイミング(入会随時)
- 成人水泳集中講習会(毎月20日から翌月分を受付)
- おとなのためのガムラン
- 混声合唱～こどもに聞かせるおとなのコーラス～
- 手話講座
- ダイナミック・ヘルス・クラブ(入会随時)
- レディースコース～スイミングとリズム&ストレッチ～

作って遊んで、家族そろって楽しいひなまつり

3月3日の「ひなまつり」にちなんでプログラムが造形スタジオとプレイホールで行われます。

こども歳時記「ひなまつり」竹を使ったひな飾り作り

3月3日まで造形スタジオ 季節の行事にちなんで造形活動を行なう「こども歳時記」。2月から3月にかけては「ひなまつり」がテーマです。親子で作るコーナーでは、弓なりにしならせた2本の竹ひごを十文字

に結びつけたものの上ののせた「おひなまわり」(写真奥)作り。竹ひごを指ではじくとクルクルと回る楽しいおひなさまです。

小学校2年生以上の子どもだけで作るコーナーでは、竹をのこぎりで輪切りにして、首にかけられる「ひなだいこ」(写真手前)を作ります。トレーシングペーパーや色紙でおもいおもいに飾りつけします。

「みんなでひなまつり」流しびなを作って遊ぼう

2月27・28日 プレイホール 子どもの成長と健康を願う「ひなまつり」。各地にいろいろな風習が伝わっています。「流しびな」もその一つ。プレイホールでは、親子で紙の流しびなを作って健康を祈ります。参加してくれた人には、「ひなあられ」のプレゼントもあります。



こどもの城ファミリーコンサート 五線譜のなかの動物たち

八十日間世界一周

シリーズ 10周年 記念公演 3月25日～4月2日 青山円形劇場

春休みの青山円形劇場公演は、人気シリーズの《五線譜のなかの動物たち》です。歌にダンスにクラウン芸、そのうねクイズまでもりこんだ「芝居仕立ての音楽会」で、動物や鳥や虫を描いた楽しいクラシック音楽がいっぱいつまっています。

10周年記念の今回は、ジュール・ヴェルヌの傑作「八十日間世界一周」



1997年の春の公演から

の伊藤エイミーまどかの5人。

■公演日程と時間＝3月25日～4月5日(3月25日は7時、26日～30日と4月3日～5日は11時と2時30分、4月1日と2日は11時のみ、3月31日は休演)
■料金＝2,800円(3歳以上有料)
■チケットは、青山劇場予約センター【☎03-3797-1400】へ。



青山劇場

●カンパニー～結婚しない男～
マ2月5～21日マS席＝9,000円、A席＝7,500円
●マ出演＝山口祐一郎、鳳蘭、麻乃佳世、安崎求、石川輝ほか
●フォーエバー・タンゴ
マ2月23～28日マ全席指定10,000円
マ制作・演出＝ルイス・ブラボ
●東京ミュージカル公演「南太平洋」
マ3月5日～4月18日マS席＝12,000円、A席＝7,000円、B席＝4,000円
マ出演＝滝田栄、一路真輝、松村雄基、前田美波里ほか

青山円形劇場

●オペラシアターこんにゃく座 新作初演 オペラ「ロはロボットの口」
マ2月10～21日 マ3,600円(当日4,000円/全席指定)
●上領巨子コンサート「The flow of air」
マ2月22日マ5,250円
●日本映画学校演劇公演「オペラ街道花吹雪～キャンブルレーサーより～」
マ2月25日～3月1日マ2,000円
●ヤス子 炎 フラメンコ
マ3月3～12日マS席＝15,000円、A席＝10,000円
マ出演＝長嶺ヤス子
●金松山美舞踊の世界「たゆたゆと風騒ぐ樹木」
マ3月13・14日
●五線譜のなかの動物たち
マ3月25日～4月5日マ2,800円(3歳以上有料)
■ご予約・お問い合わせは、青山劇場予約センター【☎03-3797-1400】へ。